

安濃だより

平成23年3月1日発行 第6号

編集発行

津市安濃総合支所 地域振興課

電話 268-5511

○善福寺で毘沙門天護摩供養行われる

1月30日(日)、連部の善福寺で国指定の重要文化財「毘沙門天立像」の年1回のご開帳があり、安濃ガイド会「草陰」のメンバーが、今後のガイドに役立てようと訪れました。毘沙門天立像を拝観後、住職から説明を聞き、行事である「毘沙門天供養」に参加しました。連部地区では、毎年1月の最後の日曜日に「毘沙門天供養」として、護摩供養が地区の行事として受け継がれています。



安濃ガイド会「草陰」は、安濃中央公民館の「我が町探訪」の講座生が中心になり、安濃地域を案内するボランティアグループとして1月に発足しました。ガイドを希望される人に少しでも安濃地域の文化財を知ってもらおうと研修しています。文化財についてのガイドを希望される人(グループ可)は、ぜひお申し込み下さい。

(申込先：尾市 268-5232 または、安濃中央公民館 268-2101 まで)

『認知症サポーター養成講座』を開催しました

テーマ「支え合い お互い様です 地域の輪」

2月1日(火)、老人保健施設あのを地域交流センターで、三重短期大学非常勤講師の中道和久さんを講師に迎え、昨秋新しく民生委員さんになられた皆さんと安濃・芸濃・豊里地域の皆さんを対象に「認知症サポーター養成講座」を開催しました。今回の講座で、認知症を正しく理解し、支え合える地域のサポーターが新たに41人増えました。これからも要望があれば、少人数でも皆さんの近くに出向いてサポーター養成講座を開催しますので気軽にお問い合わせください。 問い合わせ：津北部西地域包括支援センター (267-1125)



○消防団員募集中

消防団は、地域の安全を守るため、日々活動しています。

安濃方面団では、ただ今団員を募集しています。

放水訓練など消防団ならではの活動や、防火パレード、毎年開催される花火大会の警備などの活動に取り組み、幹部団員から若い団員まで固い結束により信頼関係が築かれています。自分の街を守りたいという思いを大切に、あなたも消防団活動に参加してみませんか。同時に、女性団員も募集しています。

問い合わせ：安濃総合支所地域振興課 268-5511



○皆さんの温かい真心を毛布に託して アフリカへ毛布を送る運動

アフリカは暑いだけと思われるかもしれませんが、砂漠化した大地は、昼間は高温になり、夜間は放射冷却で非常に冷え込みます。現地では、住環境も良くなく、夜間の寒さと昼間の暑さが、命に関わることとなります。皆さんの真心からの1枚の毛布が、同じ時代に違った環境に生まれ合わせた人の命を救う貴重な毛布になります。

《こんな毛布が嬉しいです》

シングルサイズ（140×200cm）以上の毛布で、クリーニングか、洗濯した毛布
（破れたり傷みのひどい物、汚れた物をご遠慮ください）

《輸送協力金》

アフリカまで送る経費としての輸送協力金も同時にお願いしています。

「毛布は、無いけど協力金だけでも・・・」歓迎します。

《収集日》

5月14日（土）10時～14時 安濃中央公民館（4月1日から安濃中公民館に名称変更）で収集します。

（収集日に都合の悪い場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください）

《お手伝い頂ける人を募集》

収集日に、メッセージの作成や縫い付け、（毛布）梱包を行います。

安濃町明るい社会づくりの会 会長 小柴正信
問い合わせ：事務局 268-2767（松島）



○草生小学校で交通安全教室が開催されました



2月1日（火）、草生小学校で県警察本部と交通アドバイザーの皆さんによる交通安全教室がありました。

草生つ子見守り隊の皆さんから、1・2年生は交通ルールを守った歩き方を、3～6年生は自転車の乗り方などの指導を受け、終了後、県警察本部から県内小学校では初めて三重県自転車免許証が交付されました。

今回の教室では、交通ルールや命の大切さなどについて、子どもたち一人一人があらためて学ぶ良いきっかけとなりました。

○村主幼稚園で交流活動

1月12日（水）、村主幼稚園で、地域の皆さんとの交流活動として、おじいさんやおばあさんと、いろいろなグループに別れてあやとり・お手玉・こま回し・羽根つき・紙トンボ・すごろくなど、伝承遊びを楽しみました。

日本の伝統文化に触れるとてもよい機会でした。



ほうきの作り方を教えてもらっています。ちょっぴり難しいけどできた時はうれしかったよ。
おばあちゃんありがとう！

